

京都芸術劇場ニュースレター

募集中!

【京都芸術劇場友の会 会員】

《京都芸術劇場友の会》では、劇場の活動をより知っていただくため、会員の皆様に公演の詳しい情報をいち早くお知らせし、また、チケット割引や先行販売を通じて、少しでも快く劇場をご利用いただけるようサービスを行っております。ご用意できる特典はさまざまですが、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【会員特典】

- ① 情報誌「京都芸術劇場ニュースレター」(年3回)や公演チラシを定期的にお届け!
 - ② 京都芸術劇場チケットセンター(窓口・電話・オンラインストア)で会員番号によるチケット予約、1公演お一人様4枚(公演により異なる)まで割引料金にて購入可能!(公演により、予約・割引のない場合、窓口・電話のみの対応の場合もございます。)
 - ③ 当学主催公演など、会員限定の先行販売あり!
 - ④ 春秋座、studio 21で行われる公開講座、公開シンポジウムなどもご案内!
- 有効期限は入金日より1年間です。更新毎に年会費(2000円)をお納めください。

【入会方法】

Case 1. 劇場チケットセンター窓口にてお申し込み(窓口受付/月~金 10~17時)

Case 2. 郵便振替にてお申し込み

劇場郵便口座へ年会費2000円をお振込ください。

郵便局で青色の振込用紙にご記入ください。(振込み手数料別途100円程かかります。)

【口座番号】00970-7-176517 【加入者名】京都造形芸術大学 京都芸術劇場
【通信欄】①友の会 新規入会 ②お名前(フリガナ) ③生年月日 ④FAX(あれば)
【ご依頼人】お客様の住所・氏名・電話番号(わかりやすい字ではっきりとご記入ください。)

【オンライン会員】

登録無料! 24時間ご予約可能! 選べる受取・お支払い方法!
公演情報をメールでお知らせ!

詳しくは、オンラインチケットストア(右記)へアクセス下さい。
(友の会にご入会いただくと、自動的にオンラインに登録いたします。)

劇場へ行ったら、ここにも行く

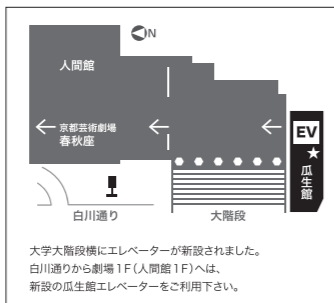
観劇のお帰りに、開演までのお時間に。大学にある劇場ならではのお楽しみ。

【新「瓜生館」】



春秋座を訪れる時、大階段を上るのがちょっと大変...と思われていた方に朗報です。白川通に面して新たに建てられた新「瓜生館」。こちらにはエレベーターが設置され、春秋座の玄関がある人間館1階ピロティと連結しました。シックなエントランスロビーを抜け、奥のエレベーターで楽々とR階へ。観劇がますます便利になりそうです。

瓜生館開館時間: 8:00~20:30



大学大階段横にエレベーターが新設されました。白川通りから劇場1F(人間館1F)へは、新設の瓜生館エレベーターをご利用下さい。

チケットお問合せ先

京都芸術劇場チケットセンター

tel. 075-791-8240

営業: 平日10:00-17:00・公演開催日

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

京都芸術劇場 春秋座・studio 21

606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

tel. 075-791-9437 fax. 075-791-9438

URL: <http://www.k-pac.org/>

E-mail: k-pac@kuad.kyoto-art.ac.jp

京都芸術劇場ブログ

<http://www.kyoto-art.ac.jp/blog-theater/>



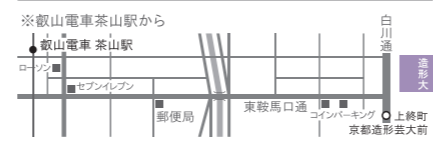
劇場モバイルサイト

オンラインチケットストア

<http://www.k-pac.org/ticket.html> (パソコンから)

<http://www.k-pac.org/theatre/m/m> (携帯から)

※オンラインでの取り扱いがない公演・券種もございます。



●JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

●京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

●京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。

発行/編集 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
デザイン 吉羽 一之(シンプルホープ)

京都芸術劇場ニュースレター

vol.21

発行日—2012年1月1日



撮影: 前島吉裕

2012年2月18日(土) 14:00

●公演情報の詳細は▶P.3

企画・監修 渡邊守章

春秋座 能と狂言

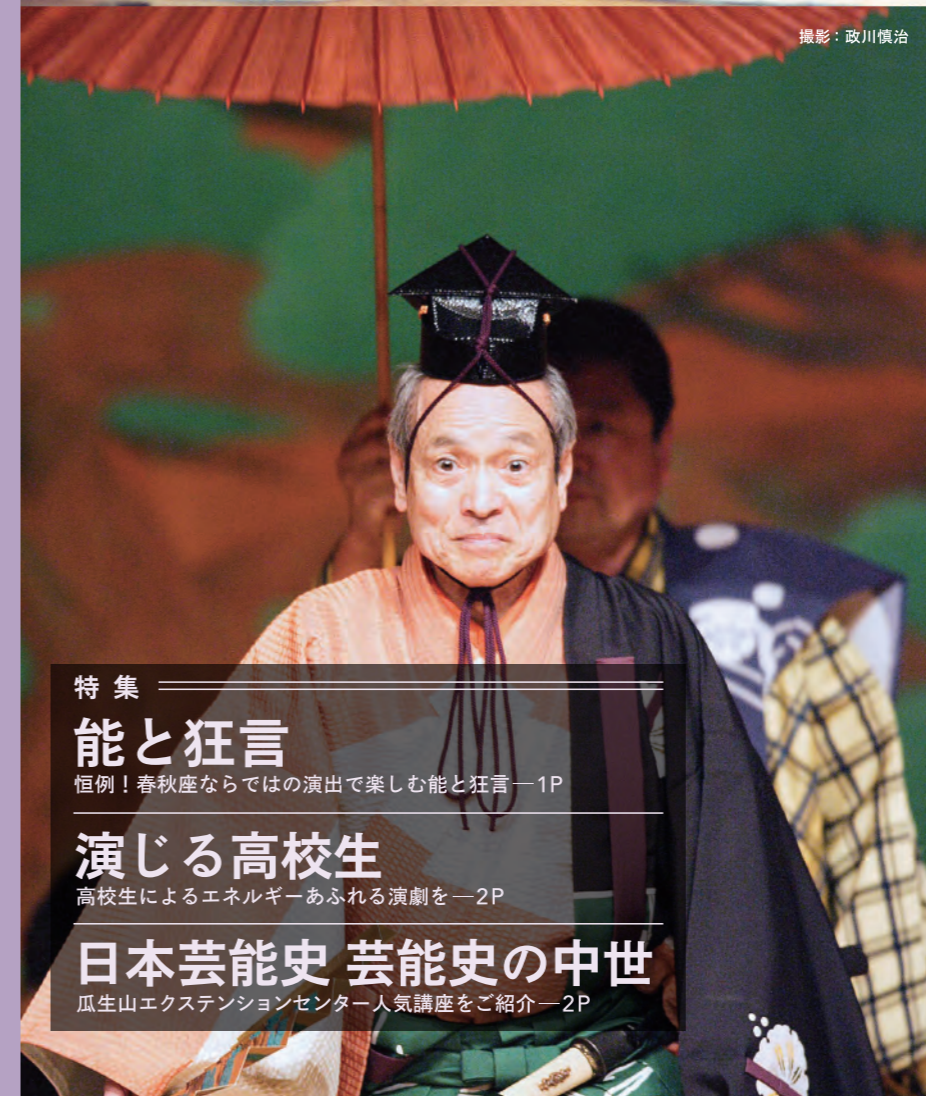
恒例となった「春秋座 能と狂言」は、今年度も能は観世鏡之丞師をシテに、怨霊物の代表作とも言うべき『葵上』と、野村万作・萬斎両師による『末広がり』をご覧に入れます。『葵上』は、世阿弥のころには既にポピュラーになっていた曲で、『源氏物語』『葵の巻』に名高い六条御息所の怨霊が、産褥の床にある正妻の葵上に、「生霊」となって憑き祟るという事件を主題にしています。『源氏物語』の本文では、怨霊のイメージは、主としてその発する怨念の声として表されていますが、それを、「鬼」の姿で表象するというのは、能の独創であったと考えられています。これは『太平記』の驚いた象徴の大きな変化とも不可分だろうと考えられていますが、前段を「泥眼」という、白目のところに金泥を施した異様な面をかけて演じ、後段は「般若」の面によって「嫉妬の鬼」と化した御息所を表すという、能の演出の見事な例の一つでしょう。エロスの官能性と嫉妬の破壊力の、舞台芸術としての見事な成功の例だと言えるでしょう。蛇足ながら付け加えておけば、作品の表題が『葵上』であるにもかかわらず、葵上その人は登場せず、舞台の前面に置かれた「小袖」がそれを現しているというのも、能の「引き算の美学」を代表する演出でしょう。

『末広がり』は、「扇」のことを、縁起物として「末広がり」と呼ぶことを知らずに、主人の命でそれを求めに都へ行った太郎冠者が、都の「すっぱ」に騙されて、「傘」を買わされて、主人の怒りを鎮めるために「すっぱ」が教えてくれた、目出度い小唄を謡い・舞い、その音曲の面白さに主人を引き込んで、目出度し目出度しとなる。狂言が、単に台詞劇ではなく、音曲も舞もあつて、そこに役者の「花」が伺えることがよく理解できる。今回は、能と同じく囃子が入って、狂言の「祝言性」を一層高めると思われます。

なお、演能の始まる前に、舞台上、松岡心平 東京大学大学院教授と私の対談があります。

渡邊 守章

(演出家、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター所長・教授)



撮影: 政川慎治

特集

能と狂言

恒例! 春秋座ならではの演出で楽しむ能と狂言—1P

演じる高校生

高校生によるエネルギーあふれる演劇を—2P

日本芸能史 芸能史の中世

瓜生山エクステンションセンター人気講座をご紹介します—2P

出場校2校が決定しました!!

高校演劇コンクール近畿大会優秀校
第11回「春秋座」招待公演

演じる高校生

2012年1月22日(日) 14:00

◎公演情報の詳細は▶P.3



今年の出場校ならび、過去の出場学生のインタビューを
劇場HPにて掲載中です。こちらをご覧ください。

<http://www.k-pac.org/>

春秋座を飾る恒例公演、「演じる高校生」が今年で11回目となりました。11月25～27日に開催された高校演劇コンクール近畿大会出場校の10校の中から最優秀賞を獲得した2校による招待公演です。

高校生が捉える現代を、瑞々しい感性と斬新な切り口で「演劇」という総合芸術を通じて表現していきます。高校生のエネルギーのある作品をお楽しみ下さい。

今年の出場校

「はみーご！」 大谷高等学校(大阪) 「森のひと」 法隆寺国際高等学校(奈良)



何をしてもはみられる。高校生。1人×4。夏。寂れた公園。普通で普通でない、友達いそうでやっぱりいない、そんな彼女たちの心からの今を描く。「演じる高校生」常連校。構成・戯曲・演技、全て超高校生級!

オランウータンを介して「自然と人間との共存」、「文明発展の脅威」を描く近未来ファンタジー。タイムリー且つ重くなく、あたたかなテーマを、独特のユーモアや柔らかなさで作品の世界観をお届けします。

講評&トーク in 演じる高校生

ゲスト：土田英生(劇作家・演出家/MONO代表)

1967年生。89年に「B級プラクティス」(現MONO)結成。90年以降全作品の作・演出を担当。張りつめた状況の中に身を置く普通の人々の佇まいや認識のズレから生じる会話の可笑しさや哀しさを軽快なテンポで見せることで評価を得ている。受賞歴、テレビドラマの執筆多数。

司会：森山直人(京都造形芸術大学 舞台芸術学科教授)

関連企画―演技ワークショップ

日時：1月22日(日) 11:00(1時間半程度) 受付開始：10:30
対象：高校生 会場：京都造形芸術大学 人間館NB棟NB202
申込開始：12月12日(月) 先着順・定員20名強

中世を知らずに日本芸能史は語れない―東アジアの大変動と運動した日本芸能史の革新

日本芸能史 芸能史の中世

日本の中世は精神文化の革新時代です。新しく、鎌倉仏教、神道各派、学問、文芸、そして、芸能や芸道がこの時代に誕生、活動を始めました。12世紀から13世紀、東アジアは激動の時代を迎え、中国や朝鮮で古代が終わりました。その影響下、日本の古代も終わって中世が開始されました。日本の芸能史はその激動のなかで変革をとげました。中世を知らずに日本芸能史を語ることはできません。

企画・コーディネーター：田口章子
(京都造形芸術大学 芸術学部教授/舞台芸術研究センター主任研究員)

会場：春秋座 毎月回曜日 16:30―17:50
受講料 前期・後期各13000円

◎お問い合わせ・資料請求先

京都造形芸術大学 瓜生山エクステンションセンター
Tel.075-791-9124 Fax.075-791-9021
受付/平日：9時―17時
(土曜：～16時、休：日曜日・祝日、入試実施日、年末・年始)

2012年4月9日―2013年1月21日

前期【芸能史の中世1】

- 4月9日 総論 中世の精神革命 諏訪春雄
- 4月16日 茶・花・香 理論：村井康彦
- 4月23日 闘茶 実演：筒井紘一・麴谷宏
- 5月7日 華道 実演：佐野珠寶
- 5月14日 香道 実演：山田英夫
- 5月21日 聲明 実演：天台宗総本山比叡山 延暦寺法儀音律研究部
解説：木戸俊郎
- 5月28日 能・狂言 理論：諏訪春雄
- 6月4日 能 実演：片山九郎右衛門
- 6月11日 狂言 実演：茂山良暢
- 6月18日 方相氏 実演：平安神宮
- 6月25日 音曲 理論：木戸俊郎
- 7月2日 平曲 実演：今井勉
- 7月9日 壬生狂言 実演：壬生寺大念仏講

後期【芸能史の中世2】

- 10月1日 総論 中世の芸能革命 諏訪春雄
- 10月15日 舞楽 実演：天王寺楽所雅亮会
解説：木戸俊郎
- 10月22日 御神楽 実演：伏見稲荷大社
解説：木戸俊郎
- 10月29日 石見神楽 実演：石見神楽温泉津舞子連中
- 11月5日 精進料理 理論：棚橋俊夫
- 11月12日 絵解き 理論：林雅彦
- 11月19日 尾張万歳 実演：尾張万歳保存会
北川幸太郎
- 11月26日 芸能の場 理論：山・広場・舞台 諏訪春雄
- 12月3日 説経浄瑠璃 実演：若松若太夫
- 12月10日 連歌 理論：近藤薫肝
- 12月17日 講談 実演：宝井馬琴
- 1月7日 京の祇園会と町衆 理論：川嶋将生
- 1月21日 京舞 実演：井上八千代

1 january 2012

16日(月) 16:30 公開連続講座①
日本芸能史「料理」
◆春秋座
理論：森川裕之

17日(火) 18:00
◆春秋座
公開レクチャー・シリーズ 劇場の記憶―舞台芸術の半世紀 後期
第3回 舞台芸術の50年―オペラとバレエを中心とした
シリーズの総括として、「演出家の世紀」とも呼ばれた二十世紀のその後半で、単に「言葉の演劇」だけではなく、最も目覚ましい変化が体験された「オペラ」と「ダンス」の領域を取り上げる。 講師：渡邊守章、浅田彰 司会：森山直人
【受付中・全席自由】 無料(要申込) T-C 劇場HP

22日(日) 14:00
◆春秋座
高校演劇コンクール近畿大会優秀校
第11回「春秋座」招待公演 演じる高校生 ◎特集▶P.2
【全席指定】 一般 1500円 友の会 1200円 学生&ユース 500円
T-C OTS ぴあ 新聞 KBS 生協

23日(月) 16:30 公開連続講座②
日本芸能史「淀川三十石船唄」
◆春秋座
実演：淀川三十石船唄大塚保存会

2 february 2012

18日(土) 14:00
◆春秋座
春秋座 能と狂言 ◎特集▶P.1
◎演目―能『葵上』 観世鎮之丞、他
狂言『末広かり』 野村万作、野村萬斎、他
◎プレトーク―松岡心平、渡邊守章

【発売中・全席指定】
S席 一般 7000円 友の会 6000円 シニア 6500円
A席 一般 6000円 友の会 5000円 シニア 5500円
学生&ユース席 2500円
T-C OTS ぴあ 生協

26日(日) 15:00
◆春秋座
和と洋の共演 ～高木知寿子と仲間たち～
高木知寿子(Pf)、高木克美(和太鼓)、アナトリー・バジェノフ(Vn)、イワン・クーチャー(Vc)、カテリーナ・バジェノヴァ(Pf)
【全席自由】(当日は各500円増し) 一般 4000円 学生 2000円
※未就学児の来場はご遠慮下さい。
T-C ◎問い合わせ：和太鼓教育センター 075-791-9145

3 march 2012

3日(土) 14:00
◆春秋座
和太鼓恵卒業公演
京都造形芸術大学和太鼓サークル恵による卒業公演。
【全席自由】 料金未定
◎問い合わせ：和太鼓教育センター 075-791-9145

T-C 京都芸術劇場チケットセンター OTS 劇場オンラインチケットストア ぴあ チケットぴあ―<http://t.pia.co.jp> TEL.0570-02-9999 e+ イープラス―<http://eplus.jp>
新聞 京都新聞文化センター(京都新聞社1F)―TEL.075-256-0007(10-17時 ※土・日・祝除く) KBS KBS京都事業部―TEL.075-431-8300(10-17時 ※土・日・祝除く)
生協 京都、滋賀各大学生協プレイガイド L-T ローンチケット CN CNプレイガイド

*記載のないものについての開場は開演30分前 *特に表記のない場合、前売と当日は同じ料金 *ユースは25歳以下、シニアは60歳以上対象 *学生・ユース・シニアは身分証明書提示

※12月7日時点のスケジュールです。

4 april 2012

9日(月) 16:30 公開連続講座①
日本芸能史「総論 中世の精神革命」
◆春秋座
理論：諏訪春雄

14日(土) 17:00
◆春秋座
春秋座デュオシリーズ④
島田歌穂&島健 DUOコンサート
海外でも歌唱力を認められた島田歌穂が、ご主人・島健のピアノ伴奏でジャズからミュージカルナンバーまでたっぷり大人の歌を披露。アットホームな中にしっとりとした2人の魅力が光るコンサートです。


予定曲目：約束、I Love You、On My Own、新相馬節、他
【1月24日一般発売、友の会先行発売1月23日・全席指定】
一般 4000円 友の会 3200円 シニア 3600円
学生&ユース 1000円(200席)
T-C OTS ぴあ e+ 新聞 KBS 生協

16日(月) 16:30 公開連続講座②
日本芸能史「茶・花・香」
◆春秋座
理論：村井康彦

23日(月) 16:30 公開連続講座③
日本芸能史「闘茶」
◆春秋座
実演：筒井紘一・麴谷宏

28日(土)、29日(日) 予定
◆春秋座 舞台上
P.P.Pasolini's Affabulazione『寓話』(仮訳題)

作：ピエル・パオロ・パゾリーニ
構成・演出：川村毅 出演：手塚とおる、他
P.P.パゾリーニが遺した戯曲集の6作品を連続して初翻訳・本邦初演し紹介していく中で、日本におけるパゾリーニの意義を模索する試みの第二弾。2011年の第一弾は、映画により最も馴染みがある『豚小屋』を上演。今回は『豚小屋』とコインの裏表のように、父親からの目線で描かれた『寓話』を上演します。
【発売日未定】 料金未定
T-C OTS

舞台芸術学科学生卒業公演

1月12日(木) 18:00 / 13日(金) 18:00 / 14日(土) 11:00, 15:00 演劇 studio 21
※開場は20分前、13日終了後アフタートークあり
舞台芸術学科2期生 卒業制作公演 竹田+企画
動物園物語
ライオンの檻にトラが入ってきたら何が起るのか。安定した職業と妻子のあるピーターは、休日を公園のベンチで過ごす習慣があった。だがそこへ、ジェリーという不可思議な男がやってきて…。
無料 Kbg-thezoo@yahoo.co.jp ◎お問合せ：090-4675-3396(石井)